

28	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5～追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	【非該当】		当該項目に関して、社内にて慎重に内容を検討させていただいた結果、現時点では「非該当」とさせていただきますという結論に至りました。 理由は以下のとおりです。 ・法人は物品の製造・販売を主な事業としておらず、一般的な企業におけるサプライチェーンの構築に当てはまらないこと。 ・当法人の活動における主な関係者(会員、ボランティア、地域住民、行政機関など)は、企業間取引を前提とした「取引先」という概念とは性質が異なること。 ・NPO法人として利益追求を主目的としていないため、宣言に含まれるオープンイノベーションM&Aといった事業拡大を目的とした連携支援は、当法人の活動目的と合致しないため。 当法人は「自然(Nature)に入ることを、もっと自然(Naturally)に。」をテーマに、自然体験プログラムの提供や環境保全活動、地域社会との連携を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しています。 社会的な活動として、地域の子どもたちへの環境教育プログラムの実施や、地域の企業・団体と連携した自然観察会の開催など、NPO法人としての特性を活かした取り組みを行っています。 今後、事業展開や社会情勢の変化により「パートナーシップ構築宣言」の内容に合致する取り組みが可能となった場合は、改めて連携の可能性を探る所存です。	3	8	9	10										17																															
						<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>チェック項目</p> <p>取組レベル</p> <p>【非該当】の場合選択入力</p> <p>【予定】の場合選択入力</p> <p>具体的な取組 (黒などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はここに理由記載)</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目</p> <table border="1"> <tr><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> </div> </div>																	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																																		
29	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			事故等を防止するルールを定め、事前に施設案内動画で共有していつでも閲覧可能にしている。 メールや紙面にて緊急連絡先の共有も行っている。	3	9				12	4																																						
30	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			利用後アンケートやチャットによる対応を行うことで顧客のニーズの把握と提供サービスの改善を進めている					9																																								
31	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ			運営施設の備品として設置する消耗品は、水質などに悪影響を与えないものを選択し、非化石エネルギーで駆動する車などを導入している						6			12	13	14	15																																	
32	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ			当団体が運営するサービスを通じ、地方創生及び自然を大切にすることに關する普及啓発を行う	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																												
33	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			町民限定のサービスや町役場との対話を通じて取り組みの地域への影響の把握と施策の改善を行っている									4		9	11	12	14	15	17																													
34	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			取地内にある「セブンの森」にて、植林活動の場所を提供している									4			11		14	15	17																													
35	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外販)している	チャレンジ			当団体が運営する施設をご利用いただく際は、地元産の食材を使用したランチの用意や、地元企業への委託による雇用創出を行っている										8	9	11	12	13																															
36	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有している	基本			経営理念や運営方針に関わる共有ミーティングをプロジェクトに関わる社員全員で行っている											8	9				17																													
37	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			書類の作成等を進めるに当たり、複数名でのチェックを行い違反がないことを確認することで法令遵守に対する体制を揃えている																16																													
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本			環境負荷やそれに伴う運営体制改善を定期的にチェックする担当者を任命している																16																													
39	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家及び社会全体)	基本			自社サービス利用者や外注先事業者とのこまめなミーティングやアンケートの送付にて対話を図っている																16	17																												
40	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ																				16																												
41	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ																				16																												
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ															9	11			13 13.1	16																												
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ															8	9				17																												

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】
 ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください)
 ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認定制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)

○この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
 ○「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的(結果として)に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
 ○企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせて、「具体的な取組」へ取組内容を記載
 ※1...組織の社会的責任に関する国際規格 ※2...労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定